

ひとが輝くまち

広報

ゆざ



YUZA Town Public Relations

令和3年 No.722

4

今月の話題

町長就任のご挨拶.....

2P

令和3年度施政方針.....

3P

令和3年度予算.....

8P

ゆざ町のガンバル企業編.....

10P

統合新小学校校章決定.....

12P

ほか





町長就任のご挨拶

このたびの町長選挙におきまして、町民の皆様をはじめ、関係各位より温かいご支援とご厚情を賜り、引き続き町長として町政を担当させていただくこととなりました。あらためて責任の重大さを痛感しております。

私は、これまでの3期12年、『オール遊佐の英知(町民力)を結集』を理念に、遊佐町の発展に取り組んでまいりました。4期目の町政運営にあたっては、これまでの成果と課題を踏まえながら、12年間の総仕上げと考え、様々な事業を進めてまいります。

まずは、新型コロナウイルス感染症対策として、ワクチン接種体制を整備します。また、経済の回復に向け、再認定を受けた鳥海山・飛島ジオパークなどの活用や日本海沿岸東北自動車道の全線開通にあわせた遊佐パーキングエリアタウンの整備などによる観光振興を図ってまいります。

人口減少対策では、子育て支援や住宅支援に引き続き取り組み、移住・定住施策を進め、若者が住みたいと思うまちづくりに取り組んでまいります。さらには、産業振興や高齢者福祉対策の推進、新統合小学校の開校、災害対策など山積している課題に取り組んでまいります。

これからは再生可能エネルギーへの取り組みなど、SDGsを考慮して事業を進めていかなければなりません。現在の状況に留まることなく、常に新しいことにチャレンジし、町民の皆さんと一緒に夢のある遊佐町をつくってまいります。

町民の皆様からは、より一層のご指導ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和3年4月1日

遊佐町長 時田 博機

令和3年度 施政方針



オール遊佐の英知(町民力)を結集したまちづくり施策の推進

「働き場、若者、賑わい いきいきゆざの再構築」をキーワードとして、遊佐町のさらなる発展を目指します。

また、遊佐町総合発展計画、第2期まち・ひと・しごと創生遊佐町総合戦略、そして遊佐町定住促進計画を基に“オール遊佐の英知(町民力)を結集”し、3つの将来像「子どもたちに夢を」「いきいき遊佐の構築」「鳥海山との共生」の具現化、そして、若者が夢と希望の持てるまちづくりを目指し、地域の課題解決に取り組んでまいります。

地域の特性を活かした産業振興と多彩な働き場の構築

新たな雇用を生み出す企業誘致の推進については、鳥海南工業団地において木質バイオマス発電事業の計画が進む予定であり、雇用の創出と拡大が期待されています。

就労環境の充実については、町内事業所の就職説明会を近隣市町村との合同開催とし、内容を充実させるほか、人手不足の改善と若者の地元定着に努めます。

商工業振興および創業、起業支援については商工会との連携により、引き続き米くちゃんスタンプカード事業への支援を行うとともに産業活性化対策事業などを充実し、創業者支援に努めます。

6次産業化の推進については、本格的にスタートした比子地内の遊佐町地域活性化拠点施設内の加工施設を拠点とし、遊佐ブランド推進協議会の事業と連携して生産から加工、販売につなげて加工品のブランド化と販路拡大事業に取り組みます。

遊佐町農業の主力産品であるコメについてはJA庄内みどりと連携し、適地適作を基本としながら産地

交付金の有効活用を図り、転作田での高所得生産を推進します。特に付加価値の高い野菜や花きについては、産地化推進作物として生産を推奨し、農業者の所得向上と産地拡大を目指します。



遊佐町物産展の様子

園芸作物では、パプリカやうるい、アスパラガスなど有望品目に国県の補助事業などを活用し、パイプハウスなどの整備を進め生産基盤の充実を図ります。

担い手の確保については、チャレンジファーム事業により就農準備段階から積極的に支援をしていくとともに、国の次世代人材投資事業などの関連施策とあわせ、営農確立まで切れ目ない支援体制を構築し、新規就農者の増加を図ります。また、コロナ禍の影響により、市場価格の低迷による営農規模縮小や離農などの影響が懸念されるところですが、対

策としては国の強い農業・担い手づくり総合支援交付金などを活用し、生産基盤の強化と経営規模拡大を支援したコロナ禍でも揺るがない農業経営体の構築を図ります。

県営圃場整備事業では、施工中の杉沢前田地区のほか大楯地区と当山工期地区について面工事が本格的に始まります。また、畑地区については実施設計に着手します。今後、令和13年度まで計画されている他の5地区についても順次支援していきます。

漁港漁場整備については、県と連携して漁港のサンドポケット浚渫（しゅんせつ）を継続するとともに、藻場造成およびこれまでに製作したイワガキ増殖礁用のブロック設置に取り組みます。



浚渫工事で安全な海の道をつくる

林業では、森林環境譲与税による未整備森林の森林整備を加速させるため、森林経営意向調査全体計画作成に向けて調査候補の対象抽出作業を進めます。また、県が推進する「やまがた森林（モリ）ノミクス」とともに健全な森林環境整備に努め、被害量が減少傾向にある松くい虫被害に関しても、さらなる縮小に向けて国・県・町が連携して防除に取り組みます。

新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえた対応を基本に、三密回避など新しい生活様式に対応した誘客手段・事業開発に関係機関・団体と連携して取り組んでいくことで交流人口の拡大に努めます。

株式会社モンベルと連携した鳥海山シートゥーサミット第10回記念大会の開催に向けて準備を進めます。環鳥海エリアが力を合わせ、90万人を超えるモンベルクラブ会員をはじめ全国へ鳥海山の魅力発信に努めるとともに、令和4年度に本県で開催予定の「山の日」全国大会に繋がるよう機運醸成を図っていきます。

鳥海山・飛鳥ジオパークについて、推進協議会および構成市町と連携してさらなる事業推進に取り組みます。ジオサイトである八面川への案内看板の設置、遊楽里展示ホール

の充実や認定商品の販売、ジオガイド養成など関係者とともに取り組み地域の自然資源や学術的価値についての調査研究を進行し、町民理解と環境保護保全、郷土愛を育むジオ学習、産業・観光振興を推進します。



鳥海山の魅力を肌で感じて(SEA TO SUMMIT)

の充実や認定商品の販売、ジオガイド養成など関係者とともに取り組み地域の自然資源や学術的価値についての調査研究を進行し、町民理解と環境保護保全、郷土愛を育むジオ学習、産業・観光振興を推進します。

鳥海山・飛鳥ジオパークのテーマである「水と命の循環」を体感できる湧水の郷として、自然環境の保全と観光や学習活動に活用するための環境整備を今後も推進します。

在京ふるさと会や豊島区、大崎市鳴子地区との地域間交流について、関係者と十分な意見交換を行いながら事業継続に向けた取り組みを進めます。

日本海沿岸東北自動車道について

て、日沿道整備事業の着実な進捗と一日も早い全線開通に向けた要望活動とともに、地域に豊かさをもたらす遊佐パーキングエリアタウンの整備に向けた取り組みを力強く進めていきます。



ジオサイトの環境保全が期待されている

若者に選んでもらえるまちづくり

平成29年度に策定した第2次定住促進計画の最終年となることから、これまでの成果や課題を検証し、移住定住施策のさらなる推進のために第3次定住促進計画を策定します。若者世代の定住促進を目指して宅地

造成を進めてきた舞鶴地区について、宅地の分譲販売と民間事業者による賃貸住宅整備の支援に取り組み、若者世代定住の多様な選択肢の確保に努めます。



舞鶴地区宅地分譲地全景

県内自治体や関係団体との連携による若者の交流事業を推進し、出会いの場づくり・結婚支援に取り組みます。首都圏での移住フェアなどにオンライン出展も含めて積極的に参加し、移住に関する相談の充実と町の情報提供に努めます。また、移住者の受け入れサポートや交流・生活支援を、集落支援員やNPO法人いなか暮らし遊佐応援団等関係者とともに取り組みます。あわせて空き家の利活用を総合的に推進し、住宅が

必要な方への情報提供の充実や移住定住の促進による地域活性化を目指します。

ともに寄り添い、助け合い、幸せを実感できるまちづくり

第2期子ども・子育て支援事業計画に基づき、子育て世代を対象とした子どもセンターや子育て支援センター事業の充実を図り、一層の子育て支援を行っていきます。

介護保険関係では令和3年度からの3年間を計画期間とする第8期介護保険事業計画に基づき、介護予防をはじめとした高齢者福祉施策などの一層の充実および介護保険制度の安定した運営に努めます。

健康支援関係では感染症防止対策を最優先とし、国や県の指導のもと、新型コロナウイルス感染症防止の啓発やワクチン接種体制を確保するとともに遊佐医会・遊佐歯科医の協力を得て医療の充実を図ります。

高齢者の保健事業に関しては、高齢者の特性に応じたきめの細かい事業を行うべく、介護予防との「一体的実施」について令和4年度から開始するための整備を行います。

福祉関係では、令和4年度からの

5年間を計画期間とする遊佐町地域福祉計画（第4期）の策定作業を行います。



充実した子育てを目指します

鳥海山の豊かな自然と調和した快適な暮らしの創造

臂曲地内の岩石採取事業を巡る係争については、令和2年12月15日に仙台高等裁判所において町の主張がほぼ認められた控訴審判決がありました。業者はこの判決を不服とし、令和3年1月3日付けで最高裁判所に上告しました。町は、弁護士とともに附帯上告など必要な対応を行っていきます。また、県が当事者となっている公害等調整委員会の裁定

事案については、山形県の主張が認められるように県と連携を取りながら対応を行っていきます。

水循環基本法の基本理念に則り、地域の健全な水循環を保全・回復するための施策が推進できるように県・庄内開発協議会などと連携して採石法をはじめとする各種業法の検証および見直しを国に対し引き続き求めていきます。また、豊富な湧水をはじめとする鳥海山からの恵みを永続して享受できるよう水循環保全計画の推進に努めます。

再生可能エネルギーの導入については「遊佐町エネルギー基本計画」の基本理念である「エネルギーの地産地消によるまちづくり」を通じて、安全安心の生活基盤の確保や地域振興を図ります。

洋上風力発電の導入に向けた県の取り組みについては、町民や関係団体の不安や疑問を解消していくた



環境問題を意識した洋上風力

め、あらゆる機会をとらえて説明会などを実施していただくよう県に求めていきます。

安心して暮らせる地域づくりに関して、世界的に深刻な問題となつていく新型コロナウイルス感染症拡大に対し、国・県の方針を踏まえた上で保健所など関係機関と連携を密にし、正確かつ迅速な情報発信と適切な感染拡大防止の対応に取り組んでいきます。

また、防災につきましては、情報発信ツール導入の検討と避難所での新型コロナウイルス感染症防止対策のための物品を含む資機材・備蓄品の整備を行います。管理不全空き家と特定空き家などの対策は、空き家活用推進事業とあわせて総合的かつ計画的に進めます。

交通安全に関しては、関係機関と連携しての啓発活動のほか、昨年度に引き続き安全運転サポートカーの購入補助を行います。

町道の整備促進については、町道畑西線の改良を含む畑橋架け替え事業、舗装補修、道路側溝整備を計画的に進めます。

橋梁修繕については、道路法に基づく5年に1回の定期点検を実施し「橋梁長寿命化修繕計画」の更新を進め、町道に架かる117橋の改修

および維持管理の健全化に努めるとともに耐用年数の延伸と維持管理コストの縮減を図ります。

下水道事業については、令和2年度より実施している老朽化した施設の改築・更新を計画的に行うためのストックマネジメント計画の策定に継続して取り組みます。また、下水道事業の健全な経営基盤の確立に向けては、下水道接続率の向上に努めるとともに公債費の適正管理など経営の健全化に努めます。

水道事業については、重要給水拠点施設周辺の水道管の耐震化を進めるために水道施設耐震化計画を策定します。また、水道施設を適切に管理するための水道施設台帳を整備します。

公園整備については「遊佐町都市公園・河川公園再整備基本計画」に基づいた整備が完了したことから遊具などの点検を定期的に実施し、適切な維持管理に努めます。

地域公共交通の確保の取り組みについては、デマンドタクシーを中心とした交通対策事業の充実に努め、関係各課が連携し生活交通の確保と町民の利便性の向上に努めます。

計画的な土地利用の取り組みについては、まちづくりの将来ビジョンを確立すべく、都市計画に関する基

本的な方針である都市計画マスタープランの改定を行っていきます。

ふるさとを愛し、未来を拓く、いのち輝く町民の育成

「第2次遊佐町教育振興基本計画」に基づき、長期的展望に立った教育行政を計画的に推進していきます。

また、令和5年4月の町内5校統合による新小学校の開校においては「遊佐町立小学校新校開校準備委員会」の協議内容を中心に進めていきます。そして、一人一台パソコン（タブレット端末）の効果的な活用による確かな学力の育成や、学習支援塾などによる子どもたちの教育環境の充実、部活動指導員の活用などによる教職員の勤務環境の改善により、子どもたちに必要な資質・能力の育成に努めます。

小・中学校の施設整備については、統合新小学校を見据えた遊佐小学校の校舎増築工事や普通教室として整備した教室のうち未設置箇所のエアコン設置工事を実施するとともに遊佐中学校のランチルムの屋根および体育館渡り廊下の漏水改修工事などを実施し、子どもたちの教育環境の充実を図ります。

山形県立遊佐高等学校の魅力化を図りながらの存続と発展のために就学支援事業を継続し、特に県外志願者への周知活動と受け入れ体制を強化していきます。



遊佐高生発案によるパンの販売が実現

青少年の健全育成については、「早起き・朝ごはん・躍動・早寝」運動と「躍動する遊佐っ子10カ条宣言」の実践を推進します。

29回目となる「奥の細道鳥海ツーデーマーチ」では開催規模などを検討しながらも、より魅力あるウォーキング大会となるよう内容の充実に努めます。

延期開催となる東京2020オリ
ンピックおよびパラリンピック競
技大会聖火フェスティバル（聖火リ
レー）では、多くの町民、特に子ど
もたちが体感できるイベントにし
ていきます。

小山崎遺跡の保存活用や将来の整
備の基本方針、現状変更に関する取
扱い基準を定めた史跡保存活用計画
を策定するほか、史跡指定を記念し
たシンポジウムを開催するなど小山
崎遺跡の魅力の発信に努めます。

令和3年度内の遊佐町史下巻の発
刊を目指し、編さん・編集作業を進
めていきます。

人の絆で織りなす賑わい あふれるまちづくり

平成29年度から令和8年度までの
10年間を計画期間とする遊佐町総合
発展計画（第8次遊佐町振興計画）
について、令和3年度で5年を経過
することからこれまでの成果と課題
を踏まえ、基本計画の後期計画を策
定します。

協働によるまちづくりの推進につ
いて、遊佐町まちづくり基本条例に
則って地区まちづくり協議会の地域
課題解決型の運営を支援し、教育課

と連携して関係者の研修機会の充実
に努めます。

令和5年4月に予定されている統
合新小学校開校後の空き校舎などの
活用について、令和2年12月1日に
公表した「考慮すべき課題」の解決
を目指しながら町民などで構成する
検討の場を設けるなど、活用案の広
範な議論・意見聴取に取り組みま
す。

「庄内・遊佐太陽光発電所」の収益
の一部を活用して酒田市に設置され
た庄内自然エネルギー発電基金につ
いては、基金活用に係る協議会の運
営を通して庄内地域の持続可能な社
会づくりに寄与し、SDGsの実現
に向けて努力します。

ふるさとづくり寄付金（ふるさと
納税）について、返礼品の新規開発



素材のおいしさが凝縮された「ふるさと納税」

に努め、各種寄付受付サイトを活用
しながら経費節減と手続きなどの利
便性の向上を図り、リピーターの確
保に努めます。

令和3年度 当初の予算編成について

第5期実施計画を踏まえ、本町が
抱える重要課題や横断的な政策課題
に取り組んでいくための「政策実現
予算」としております。

歳入は、地域経済の回復に資する
積極的な投資的経費を確保するた
め、財政調整基金や特定目的基金を
活用するなどして予算編成を行いま
した。

歳出は「働き場・若者・賑わいの
あるまち」への投資を念頭に置きつ
つ、限られた財源を効果的に還元で
きるよう事務事業の最適化の取り組
みを進めます。

具体的には、若者定住のための子
育て世帯に対する支援、児童・障が
い者・高齢者の各医療給付や助成制
度、各種健診の実施など町民の生活
向上に資するソフト事業に配慮する
とともに遊佐パーキングエリアタウ
ン整備事業などの新規事業や持家住
宅リフォーム・定住促進住宅建設支

援金事業などを継続することによ
り、定住対策や雇用対策と地域経済
の活性化に努めます。

また、国の第三次補正予算による
新型コロナウイルス感染症対応地方
創生臨時交付金の新型コロナウイルス
感染症対策および地域経済活性化
に係る計画を立て速やかに実施する
予定です。

新たな拠点、新庁舎から 行政課題にチャレンジ

令和3年度は新庁舎が完成し、町
民の役に立つ拠点として新しい庁舎
での業務が始まりますが、より便利
になるために、スタートと同時に行
政のデジタル化を進める必要があり
ます。健康や福祉、教育、防災、エ
ネルギー、交通、環境などさまざま
な分野でICTを活用し、力強い地
域社会と快適な町民生活の実現を目
指します。

町民の持つ力を結集し、まちづく
りに活かしていくため、相互理解や
寛容性などの違いを認め合う姿勢と
先人に学ぶ力と町を良くしようとす
る強い意志を持ち続け、行政課題の
解決にチャレンジしていきたいと考
えております。

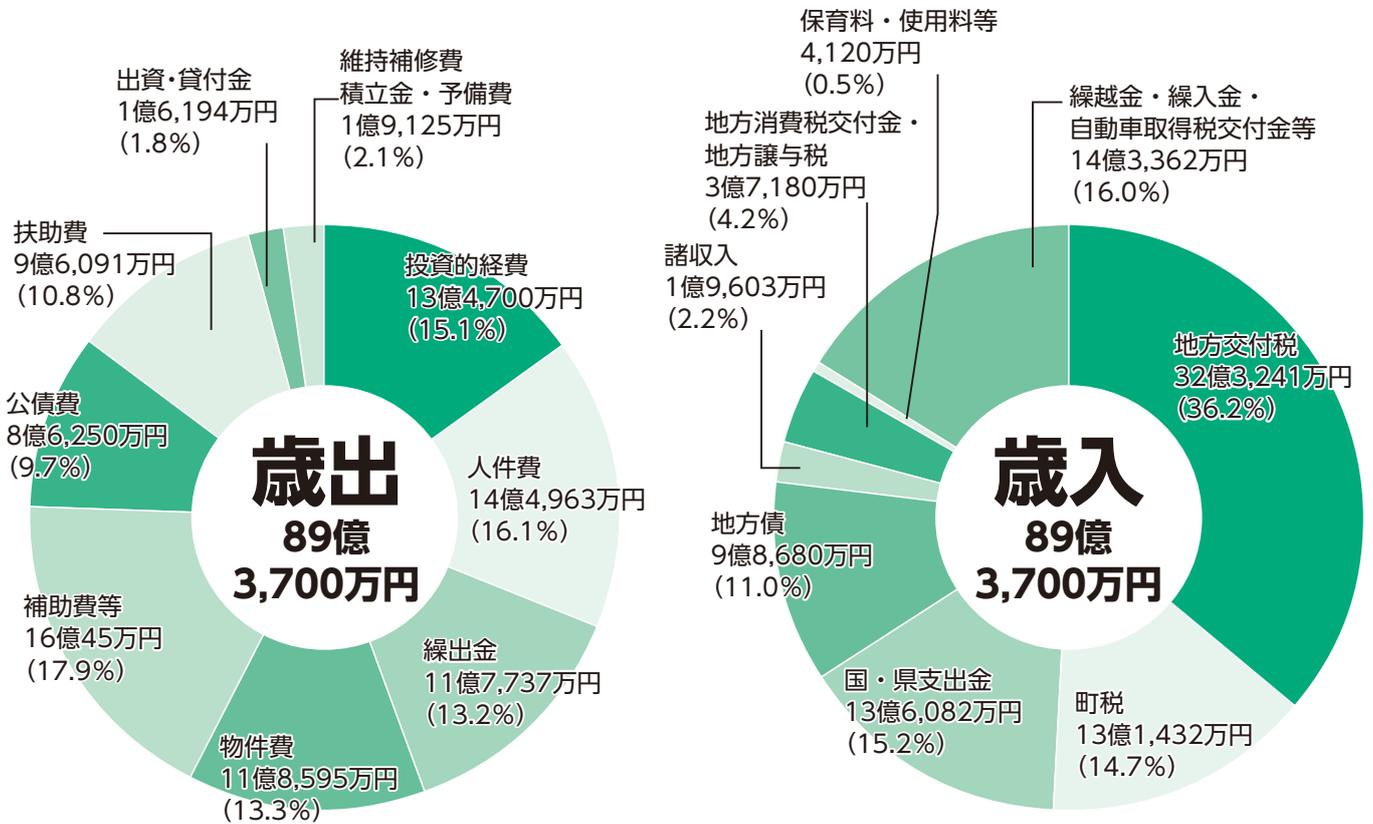
令和3年度 予算

一般会計予算総額

89億3,700万円

「遊佐町総合発展計画(第8次振興計画)第5期実施計画」に基づき、令和3年度当初予算が編成されました。一般会計の当初予算は89億3,700万円で、前年度に比べて1.6%、1億4,900万円の減となりました。

一般会計



歳入

●町税
総額3,474万円の減となっています。町民税では、個人分が前年より3,500万円減額、法人分が前年より400万円減額しています。固定資産税については、土地・家屋の評価替えによる減収を見込む一方、過年度新規課税分が加わり500万円増額となりました。

●国・県支出金
総額で7,597万円の増額としています。国庫支出金は、道路メンテナンス事業費補助金の増額を、県支出金は障害者自立支援給付費負担金などの増額を見込んでいます。

●交付税・地方債
地方交付税は、地方財政計画やこれまでの交付実績から1億4,426万円増額しています。地方債は、ハード・ソフト事業の財源に財政措置の有利な過疎債などを活用しています。前年度に比べ新庁舎建設事業などの建設事業費が大幅に減少しているため、6億6,780万円の減額を見込んでいます。

●繰入金・諸収入
繰入金は、義務教育施設整備基金からの繰入れの増などにより1億5,008万円の増額、諸収入では産業立地促進資金貸付金等で1,637万円の減額となっています。

主なソフト事業（千円以下切捨て）

（単位：万円）

● 定住・経済対策事業	
新規 舞鶴地区若者定住住宅地建設整備支援事業	1,320
定住住宅空き家利活用事業	563
子育て世帯移住促進事業	520
持家住宅リフォーム支援金交付事業	3,000
定住促進住宅建設整備支援金交付事業	3,000
空き家再生地域おこし事業	452
● 特徴的なソフト事業	
I 産業基盤の整備	
中山間地域直接支払事業	1億28
多面的機能支払交付金事業	1億2,919
産業立地促進資金貸付金事業	1億4,865
新規 中小企業緊急災害等対策利子補給金交付事業	560
II 福祉・保健事業の充実	
新型コロナウイルスワクチン等予防接種事業	5,231
介護保険支援事業	3億109
障害者自立支援給付事業	3億5,580
後期高齢者医療給付費	2億4,430
すくすくゆびっ子支援金支給事業	2,377
子どものための教育・保育給付事業	1億8,738
III 教育の充実	
いのちの教育推進事業	3,918
遊佐高校就学支援事業	2,493
町史下巻編さん発行事業	1,016
史跡等保存活用策定事業	820
学習支援塾推進事業	137
新規 図書館開館30周年記念事業	100
● 協働のまちづくり事業	
きらきら遊佐マイタウン事業	200
まちづくり活動支援事業	5,436
地域おこし協力隊推進事業	2,654
● 広域行政の推進	
ジオパーク推進事業	844
● 国際交流、地域間交流イベント等	
国際交流事業	275
遊佐ブランド推進事業	1,491
観光誘客対策事業	1,082
奥の細道鳥海ソーデーマーチ開催事業	320
● 自然保護と安全確保	
水循環保全事業	468
新規 山岳トイレ維持管理事業	1,209
高齢者安全運転支援事業費補助金交付事業	200
自主防災会活動推進事業	137
● その他臨時的・特徴的経費	
ふるさとづくり寄付金事業	2億981
議会ICT化推進事業	393
文書管理システム導入事業	370

各会計予算の概要

（単位：千円、%）

会計区分	本年度 予算額	前年度 予算額	増減額	増減率	
一般会計	8,937,000	9,086,000	▲ 149,000	▲ 1.6	
国民健康保険 特別会計	1,451,000	1,482,000	▲ 31,000	▲ 2.1	
公共下水道 事業特別会計	685,000	623,000	62,000	10.0	
地域集落排水 事業特別会計	93,000	93,000	0	0.0	
介護保険 特別会計	1,930,000	1,933,000	▲ 3,000	▲ 0.2	
後期高齢者 医療特別会計	186,100	194,200	▲ 8,100	▲ 4.2	
水道 事業 会計	収益的 支出	387,246	376,462	10,784	2.9
	資本的 支出	263,300	193,500	69,800	36.1
合計	13,932,646	13,981,162	▲ 48,516	▲ 0.3	

主な投資的事業（千円以下切捨て）

（単位：万円）

新庁舎建設事業	3億3,322
小学校適正整備事業	2億6,889
橋梁長寿命化修繕計画事業	2億6,400
町道新設改良事業	9,046
遊佐パーキングエリアタウン建設事業	8,260
スクールバス購入事業	4,100
災害対策施設整備事業	3,025
観光施設整備事業	2,968
町道維持整備事業	2,295
除雪機械購入事業	1,800
消防施設整備事業	1,562
保全松林健全化整備事業（衛生伐）	1,500
防災資機材備蓄庫整備事業	1,430
小型動力ポンプ付積載車整備事業	1,380
新庁舎防災行政無線等移設事業	1,332
松くい虫防除事業（地上散布）	1,150
地域水産物供給基盤整備事業	1,010
中学校施設改良事業	990
地域情報通信基盤管理事業	600

歳出

● 投資的経費

小学校統合や遊佐パーキングエリアタウン、観光施設、道路・橋梁長寿命化等の整備を計画的に実施する一方、新庁舎建設事業の減少などにより、5億8,508万円の減額となりました。

● 人件費

令和2年度から会計年度任用職員給与が人件費に含まれたことなどにより、前年より1,819万円の増額となりました。

● 公債費

過疎債の元金償還額が加わっている一方で、平成9年度からの繰り上げ償還や近年の金利水準の低下により利子は減額となっていることから、前年より300万円の減額となりました。

● 繰出金

国保・介護・後期高齢・下水道等の各特別会計に対する繰出しに対応するため、総額で11億7,737万円を計上し、前年より1,495万円、1.3%の増額となりました。

● 物件費

新型コロナウイルスワクチン予防接種委託料や新庁舎用備品購入費などの増加により、前年より1億7,857万円、17.7%の増額となりました。

大阪有機化学工業株式会社

今月から始まる「ゆざ町のガンバル」では、遊佐町の元気ある企業や商店などを紹介していきます。第1回は「企業編」で、大阪有機化学工業株式会社に取材させていただきました、そこに勤める社員の方にインタビューしました！

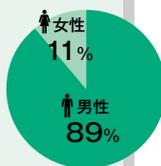


左／製造一課 土門雅之 班長（平成12年度入社）
右／製造二課 菅原正文 係長（平成11年度入社）

企業DATA

大阪有機化学工業株式会社 酒田工場

- ◎所在地 遊佐町藤崎茂り松157-23
- ◎連絡先 0234-71-5721
- ◎創業 (本社) 1941年12月
(酒田工場) 2000年7月
- ◎社長 安藤昌幸氏
- ◎従業員数 435名
(内、酒田工場37名)
- ◎男女比率 男性 388名 (89%)
女性 47名 (11%)



高度な化学技術で

幅広い産業界へ貢献

大阪有機化学工業株式会社は創業80年。安定成長を続ける東証一部上場の化学品メーカーで、『特殊アクリル酸エステル』、『機能性ポリマー』、『精密有機合成』の三つのコア技術を柱とした事業展開をしており、グローバルニッチな商品を数多く開発しています。これらの技術は先端産業に寄与する領域だけでなく、暮らしの身近な場所の裏側で多彩な活躍を見せています。アクリル酸エステルの高度な蒸留技術をベースに、塗料・粘着剤・インク・化粧品・電子材料などの樹脂原料となる製品を開発・製造し、幅広い産業界のモノづくりを支援しています。主力製品の中には、世界で数社しか製造していない製品もあり、長年培ってきた高度な技術力を生かしたグローバル競争力も備えています。店頭で目にする最終製品をつくってはいませんが、身近なさまざまな製品に技



酒田工場全景

術が使われています。

現在、2014年に策定された「Next Stage 10」ユウキの力で未来とつなげるハイエンド&ハンドメイド「ケミストリー」をテーマに事業を推進中。2024年を見据え、原点に立ち返り、全社一丸となって会社づくりに取り組んでいます。そのため、積極的な設備（機械・インフラ）投資や人材育成に力を入れています。

―入社したきっかけと雰囲気

菅原 私は希望していた会社の求人がなくて…そんなとき、大阪有機化学工業(株)から初めて求人があるとい



異常がないかモニターを確認する菅原係長

うことで応募しました。まあ、大阪に行ってみたかった気持ちもあります(笑)。

私は高校を卒業してから入社して、大阪工場に2年半、金沢工場に1年半、酒田工場に18年間勤務しました。最初、大阪工場に配属になった際、先輩から仕事はもちろん教わりましたが、それよりもボケとツッコミを教わりました(笑)。工作中、急に先輩がボケて笑うじゃないですか。まして入りたての時ですし。そしたら、「笑うのは一番あかん。ボケたら先輩後輩関係なくツッコミせなあかんやろ。ほつたらかしは一番あかんぞ。」って注意されてしまいました(笑)。

土門 私は、一つ上の先輩が入社したのを知り、入社前から就職担当の先生や、近所のひとの話で、「この会社すごくいい雰囲気だ」ということを聞いていました。入社するとき大阪工場と金沢工場が選べたのですが、当時は都会の大阪が怖そうだったので金沢にしました。金沢は、方言が豊かでとても楽しかったと思います。例えば、捨てることを「ほおる」と言っていました。庄内弁も伝わらないので尚面白かったですね。上司とか部下ではなく、友達と仕事しているような感じで、気軽に話せるので、「報連相(報告・連絡・相談)」もスムーズに行えていますね。



バルブの安全確認をする土門班長

―仕事の面白いところ

菅原 私自身DIYが好きなきともありますが、OYPM(大阪有機プロダクティブメンテナンス)という5S(整理整頓清掃清潔しつけ)を基にした生産保全活動を全従業員で行っており、決められたルールの中であれば、独自の職場改善を行えることです。例えば、うちの会社は薬品を取り扱うので、サンプルを採取するときに液が跳ねて体に付着しない様に自作でカバーの取り付けや、工具や機器を分かりやすく、定置管理する置き場を作製する事で、自分達で安全に作業しやすい環境を整えています。

―会社に入ってよかったこと

土門 福利厚生が充実していて、休暇制度も整っていますし、特に仕事とプライベートの時間をわけることができ、ワークライフバランスが整っています。私は、サイクリングが好きで、春になったら町内を2時間くらいかけて遊佐から吹浦まで自転車を漕いだり、途中で写真を撮ったりしてリフレッシュをしていますね。

―今後の目標について

菅原 金沢工場は200名以上いますが、酒田工場は37名と敷地面積の割りに少ないので、これから規模拡大していきたいですね。また、働いている人も若手からベテランまでおり、私自身教わることも多く、良い経験をさせて頂いていると思います。そういった意味で、職場の雰囲気をさらに良くしていきたいですね。

土門 脱炭素社会に向けて一翼を担っていきたいです。具体的には、地球温暖化を食い止めたいためですね。工程のエネルギー削減や使用する機器の省エネ化を行い地球にも貢献していきたいです。

統合新小学校の『校章』が決定！

統合新小学校（校名：遊佐町立遊佐小学校）の校章デザインについて、昨年募集し、町内外から32作品のご応募をいただきました。遊佐町立小学校新校開校準備委員会による、厳正な審査の結果、図の校章デザインが選定され、町教育委員会の委員会議で承認されました。校章デザインの募集条件として、町の花である「チョウカイツマ」をイメージした図案を必ず取り入れることとしていたので、それをモチーフに図案化されたシンプルなデザインの校章が選ばれました。



～校章に込められた思い～

5つの小学校をチョウカイツマの花びらに例え、統合することで唯一無二の新たな花となり開花することをイメージしている。YUZAの「Y」を重ねて人の形を模し、手を取り合って両手を大空に向けて羽ばたく様子を表現しており、人と人が絆を深め、人や自然を思いやり、切磋琢磨しながら強く逞しく成長する子どもたちを表している。

デザインの特長としては、青色は鳥海山からの豊かな水、緑色は町をとりまく豊かな森林、黄色は温かで豊かな心をイメージしており、小さな子どもからご年配の方々にも覚えやすく親しみやすいように、一筆書きで書けるようなシンプルな形にし、絆や繋がりを表現している。真ん中に小学校の「小」と標しながらも、図全体を漢字に当てはめると「大」という文字にも見えるように調整し、小さな力がやがて大きな力となるよう思いを込めている。

3月6日に、校章の考案者である長谷川さんへの記念品の贈呈式を行い、那須教育長からこの校章をあしらった木製の楯が贈られました。長谷川さんは、「このようなことで町に貢献できて光栄です。また、立派な楯をいただきありがとうございます。」と感謝の言葉を述べられました。

贈呈した楯は、町内の福増建具店に依頼し、遊佐町に自生している木を組み合わせて制作されています。木の温もりが、校章を引き立たせている立派な作品となっています。

長谷川さんは、パンフレット、ポスター、小冊子の制作など、仕事の上でも本町に多数携わることがあり、大変縁のある方です。長谷川さんのこの校章に込めた思いが、遊佐町の子どもたちに伝わり、親しまれる校章となるように、これからPRしていきます。

● 図 / 教育課総務学事係 ☎ 72-5891



(右) デザインを考案した
はせがわみのる
鶴岡市在住の長谷川稔さん

「日本海と大地がつくる水と命の循環」

《第76回》
日本ジオパークの
『再認定』を受けました



宮城学院女子大学
現代ビジネス学部
みやはら いくこ
教授 宮原 育子氏

鳥海山・飛鳥ジオパークは、2016年9月に日本ジオパーク委員会（JGC）の認定を受けて以来、早いもので4年に一度の再認定審査の年を迎えました。再認定のための現地調査は、2020年10月にJGCから派遣された2名の調査員によって行われました。この調査結果をもとに、本年2021年2月5日に開催された第41回日本ジオパーク委員会での審査の結果、無事「再認定」を受けられました。

鳥海山・飛鳥ジ



2月5日に行われた再認定審査結果記者発表の様子

また、鳥海山・飛鳥ジオパークは、秋田県と山形県の3市1町が一体となり、県境を越えた広域の活動が活発に進められている点でも注目されています。次回の再認定は、2024年です。鳥海山と日本の恵みを受ける3市1町が、ジオパーク活動によってこれまで以上に美しい環境を保全しながら、地域の歴史文化を後世につなげる活動や、地域経済の活性化を目指していくことを期待しています。

オパークが評価された点として、新規認定から4年間で、地域住民や多様な関係者の参加が着実に進んで、教育やガイドの活動が活発なこと、ジオサイトの環境保全の取組みが進んでいること、認定商品制度が進められるなど、他のジオパークのお手本となる優れた取り組みが多くあることなどが挙げられました。

遊佐中学校「TO THE SKY」 モニュメント説明板設置

遊佐中学校の開校に合わせて設置された、「TO THE SKY」のモニュメントを制作した、澄川喜一氏が文化勲章を受章されたことを受け、本町でも記念とお祝いの気持ちを込めて説明板を作成しました。

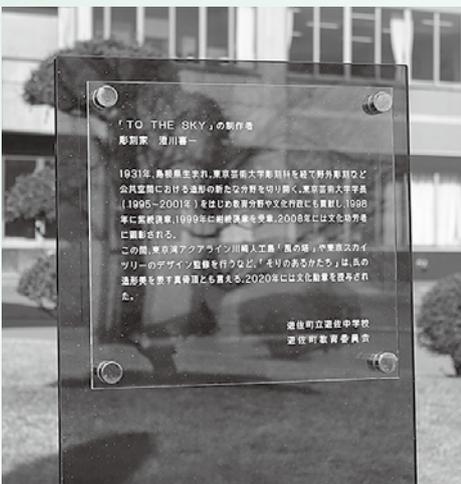


説明板説明

「TO THE SKY」の制作者
彫刻家 澄川喜一

1931年、鳥根県生まれ。東京芸術大学彫刻家科を経て野外彫刻など公共空間における造形の新たな文化を切り開く。東京芸術大学学長(1995～2001年)をはじめ教育分野や文化行政にも貢献し、1998年に紫綬褒章、1999年に紺綬褒章。2008年には文化功労者に顕彰される。この間、東京アクアライン川崎人工島「風の塔」や東京スカイツリーのデザイン監修を行うなど、「そりのあるかたち」は、氏の造形美を表す真骨頂ともいえる。2020年には文化勲章を授与された。

遊佐町立遊佐中学校
遊佐町教育委員会



持続可能な地域づくりのために



今後、利活用について協議が行われます

2月22日(月)、ガーデンパレスみずほにおいて、株式会社庄内自然エネルギー発電から酒田市への寄付贈呈式が行われました。遊佐町吉出地内にある「庄内・遊佐太陽光発電所」の収益の一部を寄付したもので、今後、基金に積み立て、庄内自然エネルギー発電基金協議会助成規定に基づいた持続可能な地域づくりのために活用されていきます。初回の助成先は、共同宣言5者(酒田市、遊佐町、株式会社庄内自然エネルギー発電、生活協同組合庄内親生会、生活クラブ連合会)の取組みの中から規定に沿う事業へ助成されていく予定です。

地域の宝 子ども活動発表会開催

2月19日(金)、生涯学習センター大ホールにおいて、「地域の宝子ども活動発表会in健康づくり大会」が行われました。第35回健康づくり大会の講演に引き続き行われたもので、遊佐小学校6年生による「町の未来をえがこう」というテーマのもと、遊佐町の現状と将来について発表しました。具体的には昨今の人口減少とその対策について、他県の事例等を用いながら、自分たちで独自のアイデアを考え、解決策を提言しています。この日は座席を離すなどの感染症対策を行い、156名の参加がありました。



6年生28名7班に分かれて発表を行いました

コロナに負けるな! ~まつのっコリンピック開催~



ボールの行方は?よくねらって、ねらって!

まつのっこ育成部会主催の「まつのっコリンピック」は、今年で3回目を迎えました。感染症対策の為、人数制限を行い、アルコール消毒はもちろんの事、これまで参加者全員で食べていた昼食は、お弁当にしてテイクアウトにしました。競技では、親子一緒に体ほぐし、ストラックアウト、スカットボールなど色々なスポーツを体験し、親子の交流と冬場の運動不足解消を図りました。4月から藤崎小学校へ入学する新一年生からも参加していただき、入学前にお兄さん、お姉さんと楽しく過ごす事ができた、まつのっコリンピックになったようです。

移住者交流会 「遊佐で遊ぶ会」

2月28日(日)、NPO法人いなか暮らし遊佐応援団主催の移住者交流会「遊佐で遊ぶ会」が開催され、耕川鮭漁業組合の協力のもと、鮭の稚魚の放流が行われました。バケツに入っている5センチほどの稚魚を川へ放すと、子ども達が「おっきくなつて帰ってきてね」と声をかけていました。尾形組合長の話によると、鮭の遡上数は年々増えているそうです。その後は、生涯学習センターにおいて今年度の交流会の振り返りを行いました。参加者達は、今年度雪が多くて大変だったことや、コロナ禍でどんな生活をしてきたかなど、最近の出来事を共有しました。



おっきくなって帰ってきてね



フォトトピックス Photo Topics

協働のまちづくり研修会



3月2日(火)生涯学習センターにおいて協働のまちづくり研修会が行われました。各小学校での活動報告及び羽黒高校3年の齋藤愛彩さんより発表がありました。

美味しいもの大集合!



3月6日~7日、エルパにおいて、遊佐町の食材を使った加工品や工芸品を販売するイベントが開催され、耕作くんジェラートをはじめとする特産品の販売や、購入者による抽選会等が行われました。なかなか手に入らない特産品を求めて、沢山の人が来場いただきました。

次のステップへ



3月1日(月)、遊佐高等学校の卒業式が行われました。卒業生は31名で、進学する人、就職する人、これからそれぞれの道を歩み始めます。皆さんの今後のご活躍を期待しています。ご卒業おめでとうございます。

まちかどスナップ

~遊佐中学校卒業式~





防災行政無線について

：匿名

防災行政無線は緊急時の放送だと思しますので、松くい虫の防除や選挙投票呼びかけ等は急を要するとは思えません。防災上必要なものを区別してください。また、大音量で放送する前に小さくチャイムで予告してから流す方法はありませんでしょうか。

【答】防災行政無線での放送は「緊急放送」と「一般放送」があります。松くい虫の防除や選挙啓発については、災害時のような緊急性は無いものの、町民生活に関わる重要な内容であることから、「一般放送」として放送する時間帯、

回数等を工夫して町民の皆さんにお知らせしているものです。

また、本放送の前に小さくチャイムを鳴らすことは、事前に町民の皆さんへ周知し、十分な理解を得た後でなければ混乱をきたしてしまう可能性があります。

防災行政無線放送内容を町民の皆さんにより確実に伝達するために、防災アプリ等、他の情報伝達手段の活用についても検討するとともに、ご質問のありました放送内容等についても改めて精査してまいりたいと思います。

● 問／総務課危機管理係

☎ 72-5895

対応について

：匿名

住民の人たちが生活道として利用しているところに、倒木の恐れがある木があったため相談に伺ったところ、個人所有のものであるから相談に応じてくれませんでした。

行政として街中の危険箇所であるから、まずは現場の状況を確認していただき、様々なアドバイスやご指導をしてほしかったです。【答】この度は、現場の状況確認等が行き届かず、ご迷惑をお掛けし

申し訳ありませんでした。町道等における支障木の場合、個人の所有地にある危険倒木については、その所有者からご対応を頂いているところですが、今後につきましては、危険を回避するのが最優先でありますので、まずは現地の状況確認を行った上で指示させていただきます。

● 問／地域生活課土木係

☎ 72-33327

緑地の管理について

：匿名

駅前一区には公園と名がついた土地が5カ所あります。現在雑草だらけとなっていて、維持管理はどうなっているのでしょうか。そのうち2カ所には防火用水タンクが埋設しています。いざというときに使用できるのでしょうか。

【答】ご質問いただいた箇所については、都市公園や児童公園などを除いて、地域との話し合いに基づいて、排雪場所やコミュニティ活動などに利用いただきながら草刈り等の管理をお願いしています。当該土地は町の普通財産ですが、通常は地域での有効活用を図っていただいているところです。なお、

防火用水は別途管理しています。今後も集落内の緑地の草刈り等についてご協力いただきますようお願いいたします。

● 問／総務課財政係

☎ 25-5808

令和2年度 児童生徒教職員表彰式

3月1日(月)に生涯学習センターにおいて、令和2年度遊佐町児童生徒、教職員表彰式が行われました。表彰式の児童・生徒の部では、今年度1年間の文化面での顕著な活動に対して、教職員の部では、これまで遊佐町立学校に長年勤務して貢献した方に、表彰を行いました。表彰された方は次のとおりです。

《児童・生徒の部》

○遊佐町立遊佐中学校 3年4組

「第70回全国小・中学校・PTA

新聞コンクール

中学校・学級新聞の部

優秀賞・毎日新聞社賞

○遊佐町立遊佐中学校 第3学年

「第70回全国小・中学校・PTA

新聞コンクール

中学校・学習新聞の部 優秀賞



受賞された児童生徒・教職員の皆さん

《教職員の部》
 蕨岡小学校 校長 浅沼敏行氏
 吹浦小学校 教頭 梶原勝氏
 遊佐小学校 教諭 橋本弘美氏
 吹浦小学校 教諭 齋藤真氏
 藤崎小学校 教諭 堀利彦氏
 藤崎小学校 教諭 池田博之氏
 藤崎小学校 事務主査 仲川美幸氏

学校研究発表感謝状贈呈
 ○遊佐町立高瀬小学校

研究主題
 「教科の良さを実感し、学びを主体的にする子どもの育成」
 〈算数科の学習を窓口にして〉

こんにちは!

遊佐ブランド推進協議会です

地域資源を活かし、元気で活力あるまちづくりのために地域ブランドの形成、特産品の開発・支援、雇用創出のための各種セミナー等に取り組んでおります。

長年Aコープゆざ店2階にお世話になっていましたが、遊佐ブランド推進協議会の事務所が移転しました!場所は、遊佐町地域活性化拠点施設2階(旧え〜こや八福神)です。

今後は、これまでの業務を行いつつ、加工場の管理や加工の技術研修会など遊佐町の地域活性化の拠点となるように頑張っていきます。市街地から離れることにはなりますが、お気軽にお越しください。また、電話番号も変更になりますのでお間違いのないようにお願いします。



詳しくは、遊佐ブランド推進協議会ホームページ、フェイスブック、インスタグラムをご覧ください。

今後ともよろしくお祈りします。

●問/遊佐ブランド推進協議会/

遊佐町地域活性化拠点施設2階 (旧え〜こや八福神)

住所: 遊佐町比子字青塚31-38

☎: 25-0131/FAX: 25-0132 E-mail: info@yuza-brand.jp

ホームページ、フェイスブック、インスタグラムページ

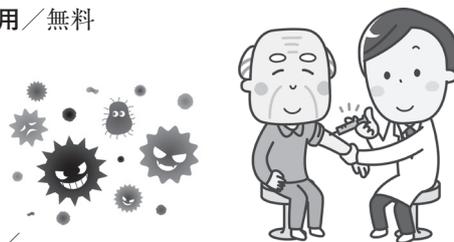
あります→「遊佐ブランド」で検索

新型コロナウイルスワクチン接種券は届きましたか

3月下旬に遊佐町在住の65歳以上の方に対し接種券を送付しました。

新型コロナワクチン接種を受けるときに必要ですので、お手元で大切に保管をお願いします。

- 対象/遊佐町在住の65歳以上の方
(昭和32年4月1日以前に生まれた方)
- 接種日/5月11日から開始予定
具体的な接種日程については、後日、個別にお知らせをお送りします
- 接種会場/町民体育館及び吹浦防災センター
- 費用/無料



- 問/
※遊佐町新型コロナワクチン接種についての相談
健康福祉課健康支援係 ☎72-5922
※厚生労働省新型コロナワクチンコールセンター
☎0120-761-7700

集落支援員だより/4月

4月からAコープゆざ店2階が「遊佐町定住支援センター」に!

令和2年度はコロナ禍においても遊佐町へ11世帯17名の方々が移住されました。宝島社第9回「住みたい田舎ベストランキング」では全国町部門で第5位、東北エリア部門では第4位に選ばれましたが、今後も引き続き住みたいと思っただけの遊佐町を目指していきたいと思えます。集落支援員は、NPO法人いなか暮らし遊佐応援団と一緒に「遊佐町定住支援センター」(旧遊佐町創業支援センター)で、定住支援や空き家の相談を行っていますのでよろしくお祈りします。

集落支援員 渋谷 一行、佐藤 正子

☎72-3981 FAX 28-8455 (集落支援員事務所: Aコープゆざ店2階)



私たちがセンターでご相談をお受けします

「巡るたび、出会う旅。東北」東北6県合同開催

東北デスティネーション キャンペーン

4月1日から9月30日まで「東北デスティネーションキャンペーン(DC)」が開催されます。震災から10年の節目に開催する「東北DC」では、各県の力を掛け合わせて東北の魅力を国内外に発信し、東北観光のブランド化を推進していきます。

山形県ではさくらんぼの早摘み体験、羽黒山五重塔夜間ライトアップ等の特別企画が開催される予定です。まだまだ期間中にしか体験できない企画や限定イベントがありますので、ぜひ東北DCガイドブックやホームページをご覧ください。

※デスティネーションキャンペーン(DC)とは JRグループ6社が実施する観光キャンペーンです。



↑ホームページ
はこちら

● 圃 / 企画課観光物産係 ☎72-5886

4月から消防本部の組織の一部が変わります

- 予防課総務係と警防課警防係を統合し、総務警防課とし総務係と警防係を設置します。
 - 警防課高度救急推進室と消防署救急係は救急課に名称を変更し、高度救急推進係と救急指導係を設置します。
 - 予防課は設備指導係、査察調査係、危険物保安係となります。
 - 通信指令課は所属を消防署から消防本部へ変更します。
- ※詳しくはホームページを参照するか、問い合わせてください。

● 圃 / 酒田地区広域行政組合
消防本部総務警防課総務係 ☎61-7119

5月上旬までに車検をご予定の方へ

5月上旬に車検が切れる軽自動車を所有している方は、納税証明書の有効期限の関係により4月中に車検を受けることをお勧めします。5月に入りますと令和3年度の納税証明書が必要となり、口座振替の方については確認等のため、証明書の発行に時間を要する場合がありますのであらかじめご了承ください。

● 圃 / 町民課課税係 ☎72-5876
町民課納税係 ☎72-5411



令和3年度 生涯学習まちづくり出前講座

生涯学習まちづくり出前講座は、町がおこなっている業務の中で、町民の皆さんが聞きたい内容を、町職員等が地域に出向いて説明し意見交換を行う事業です。今年度は全74種類の魅力的な講座を用意していますので、お気軽に生涯学習センターにご相談ください。

- 対象 / 町内に在住、在勤、在学している5人以上の団体、グループ等
- 開催可能時間 / 午前9時～午後9時までの2時間以内
- 開催可能場所 / 町内に限ります
- 講師 / 町職員(※講座内容により、スポーツ推進員が行うなどの対応をさせていただく場合があります。)
- 講師料 / 無料
- 応募方法 / 生涯学習センター事務室に申込書を提出ください。申込書・メニュー一覧は町役場の他、生涯学習センター、各地区まちづくりセンターで配布しています。

● 圃・圃 / 生涯学習センター ☎72-2236

春の火災予防運動 4月9日(金)～22日(木)

『その火事を 防ぐあなたに 金メダル』(全国統一防火標語)

住宅用火災警報器の設置、維持管理をお願いします

住宅用火災警報器の設置が義務化されてから10年が経過します。まだ設置されていないご家庭は早急な設置を、設置されたご家庭も定期的な点検をお願いします。

住宅防火いのちを守る 7つのポイント ～3つの習慣・4つの対策～

【3つの習慣】

- 寝たばこは、絶対やめる
- ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用する
- ガスこんろなどのそばを離れる時は、必ず火を消す



● 圃 / 酒田地区広域行政組合消防本部予防課 ☎61-7113

【4つの対策】

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する
- 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる

鍼・灸・マッサージ施術費の助成

高齢者の健康保持や心身のやすらぎを図るため、鍼・灸・マッサージ等の治療時に使用できる助成券の交付を行っています。

- 対象者／令和3年度中に満70歳以上となる方
- 用／印鑑を持参し福祉係へおいでください。
- 用／健康福祉課福祉係 ☎72-5884

広域情報コーナー

はんこたんな



酒田市情報

第41回酒田日和山公園桜まつり

- 期間／4月9日(金)～18日(日)
- 場所／日和山公園
- 駐車場／日和山公園第1～第3駐車場、酒田港本港東ふ頭駐車場
- 内容／千石船のライトアップ・ぼんぼり点灯 午後6時30分～9時
- ・露店の出店、イベントはありません。
- ・園内での火気の使用は禁止されています。
- ・公園内での飲酒を伴う宴会などは自粛をお願いします。
- ・その他の飲食については、少人数・短時間をお願いします。
- ・本まつりとインスタグラム「酒田みっけ大賞」とのコラボ企画も開催します。
- 用／酒田市交流観光課観光戦略係 ☎26-5759

庄内町情報

カートソレイユ最上川へ遊びに出かけよう!!

「春のファン感謝ウィーク」開催

庄内町にお住まいの方以外も、期間中はお得な町民料金で利用できます(コース占用の場合を除きます)。モータースポーツならではの迫力を手頃に体験することができますので、この機会に友達や家族と一緒に、雄大な自然の中でカートの魅力に触れてみませんか?

- 日時／4月10日(土)～18日(日) 午前9時～午後5時
- 対象カート／スポーツカート、レジャーカート
- 用／カートソレイユ最上川 ☎42-2282
商工観光課観光物産係 ☎42-2922

鶴岡市情報

あつみ温泉せせらぎ夜桜まつり

- 日時／4月21日(水)～23日(金) 午後4時～9時
- 場所／あつみ温泉街(鶴岡市湯温泉地内)
- 駐車場／温泉温泉林業センター駐車場
- 内容／お祭り屋台、熊野神社獅子舞、念珠関辨天太鼓、花笠(参加型)、桜のライトアップ ほか
- 用／あつみ観光協会 ☎0235-43-3547

下田沢かたくり園開園

赤川の清流に架かるつり橋を渡った先に、約2ヘクタールの、県内でも有数の広さを誇るかたくり園が広がっています。見頃を迎えると園内は紫色のかれんなかたくりの花でいっぱいになります。里山に春を告げるかたくりの花を見に、ぜひお越しください。

- 期間／4月下旬～5月上旬
- 場所／下田沢かたくり園(鶴岡市下田沢地内)
- その他／開園時はのぼり旗を立てます
- 用／鶴岡市朝日庁舎産業建設課 ☎0235-53-2120

たき火、野焼きを実施する際の注意点

例年火災が多くなる時期です。たき火や野焼きを行う際の注意点を再確認してください。

1. たき火や野焼きをする際は、あらかじめ『火災とまぎらわしい煙』の届け出をしてください
2. 枯れ葉がある等火災が起こりやすい場所では、たき火をしない
3. 強風時及び乾燥時には、たき火や野焼き等をしない
4. たき火や野焼き等をしている時は、その場を離れず、最後は完全に消火すること
5. 枯れ枝等ごみ収集へ出すことが出来るものは出し、なるべくたき火をしないようにする

- 用／酒田地区広域行政組合消防遊佐分署 ☎72-4100

春季全国火災予防運動

4月9日(金)から22日(木)まで春季全国火災予防運動の期間です。遊佐町では、次のような運動を行います。皆さんくれぐれも火の用心をお願いします。

- (1)サイレンの吹鳴、消防団員による半鐘打鳴・防火アナウンス

- 実施期間／4月9日(金)～15日(木)
午前7時、午後7時(1日2回)

- (2)消防自動車の防火パレード

- 日時／4月11日(日) 午前9時～
- 内容／遊佐町役場を出発し、町内全域を消防自動車巡回広報します。
- 用／総務課危機管理係 ☎72-5895

遊佐の宝保存伝承事業による 遊佐町指定文化財補助金をご活用ください

- 対象事業／町指定有形文化財(天然記念物を含む)の修復等
- 助成する金額／補助対象経費の2分の1以内で、100万円が限度額。
- 申請方法／文化係で用意している所定の申請書を提出してください。
- 申込期限／5月20日(木)
- 用／教育課文化係 ☎72-5892

お詫びと訂正

令和3年3月1日号 以下の誤りがありました。
お詫びして訂正します。

P22 でこの星

- 誤 松本千慶くん・香さん・貴寛さん(駅前一区)
- 正 松本千慶くん・香さん・貴寛さん(駅前二区)

令和3年3月15日号 以下の誤りがありました。

お詫びして訂正します。

P6 がんばったひとにまる

○2月18日(木)

令和2年度(第24回)飽海地区

小中学生「短歌コンクール」

誤 【小学生の部】秀作 吹浦小学校 小野寺 美来

正 【小学生の部】秀作 吹浦小学校 小野寺 美来

お知らせ

YUZA INFORMATION

「未来に伝える山形の宝」登録 蔵岡修験道ウォーク2021

蔵岡修験と文化・文化財とその
信仰の歴史と足跡をたどるウォー
キングイベントです。

日時／4月18日(日)午前9時～
(小雨決行)

場所／蔵岡まちづくりセンター
前広場

コース／10kmコース・6kmコース

募集期間／4月10日(土)まで

募集人数／200名(先着)
参加料／300円(保険料等)
高校生以下無料

☎7212231

月山ビジターセンター・猛禽 類保護センター共催 春を感じる「さえずり」観察会

日時／4月24日(土)午前8時～11時

場所／大山公園駐車場

内容／鶴岡市の高館山周辺を散
策しながら、小鳥たちの囀りを
目と耳で楽しむ観察会

持物／双眼鏡(貸出あり)、飲
料水、行動食(お菓子など)

参加費／大人100円(小中学
生無料、保険代等含む)

その他／歩く場所は複数パター
ンの中から当日の天候、参加者
の体力等も考慮し決定。雨天時
は中止。

※実施の有無は当日午前6時～6
時30分の間に、「月山ビジター

センター」へ問い合わせください。

申込期限／4月1日(木)～20日(火)

☎・FAX 0235-6214321

②鳥海イヌワシみらい館(猛禽
類保護センター)

0234-644681
FAX 0234-644683

Email: moukin@raptor-c.com

県営住宅入居者募集

物件情報／遊佐字田子10-2、
2階、3DK、59・3㎡、昭和
54年築、他

※その他物件情報については、左
記までお問い合わせください。

入居申込資格／現に同居または
同居しようとする親族があり収
入が公営住宅法に適合するもの

受付期間／4月5日(月)～4月9
日(金)

抽選会／4月15日(木)

※倍率優遇あり

入居時期／令和3年6月下旬

☎0235-6613210

地域定住農業者育成コン ソーシアム「食と農のビ ジネス塾」一般公開講座

日時／4月22日(木)午後1時30分～
4時40分

場所／山形大学農学部 101
講義室(ZOOM)での受講になり

ます)

内容／一般公開講座
食と農のビジネス／今農業者が
目指すもの、求められるもの、
講師：櫻井清一(千葉大学教授)

その他／事前申し込み必要

☎070-20115615

住所／山形大学農学部内「地域定
住農業者育成コンソーシアム」
事務局

飽海地区労働者福祉協議会 勤労者無料法律相談

日時／4月30日(金)午後3時～7時

場所／東北労働金庫酒田支店

対象／酒田、飽海地域に居住ま
たは通勤の方

定員／事前予約制(8名)

対応弁護士／東海林正樹氏

申込期間／4月1日(木)～28日(水)

☎2210321

わんぱく自然塾「春の巻」

日時／5月22日(土)～23日(日)

場所／山形県金峰少年自然の家

内容／金峯山登山、ビバーク泊
サンライズウォッチング等

対象／小学4年生～中学3年生

参加費／3,000円程度を予定

定員／30名
※申込み多数の場合抽選
申込期間／4月13日(火)～24日(土)
午前9時～午後5時
(休所日：4月18日(日)は除く)
申込方法／電話もしくはは当所

HP内、申込フォームよりお申
込みください。

☎0235-242400

FAX 0235-255900

河川愛護活動団体の募集

河川等の美化活動に取り組む団
体を支援します

対象／山形県が管理する河川や
海岸区域の清掃、除草、花の植
栽などの活動を延長200以
上で実施する団体

支援内容／活動内容に応じて一
定額を支払い

詳しくは、左記問い合わせ先ま
でお願ひします。

申込期限／5月10日(月)

☎0235-6615621

危険物取扱者・消防設備 士の免状をお持ちの皆様へ

危険物取扱者・消防設備士の義
務として、消防法令では、免状交
付の日から10年以内ごとに写真の
書き換えをしなければならぬ規
定となっております。

免状の写真下欄記載の期限を確
認の上、速やかに手続きをされる
ようお願いいたします。

☎023-631-0761

センター山形県支部

センター山形県支部

■雇用の広場

遊佐石油販売株式会社	
募集職種	従業員2名(エルパSS1名、遊佐本店1名)
必要資格	普通自動車免許 ※危険物乙4取得者・SS経験者は優遇
勤務地	エルパSS ショッピングセンターエルパ内にある出光セルフSS 遊佐本店 遊佐小学校の橋の隣、出光スタンド
業務内容	エルパSS 給油許可ボタン押し、簡単な給油補助、計量機清掃など 遊佐本店 灯油・軽油のローリー配送(危険物乙3種、又は乙4種取得者)
給与・待遇	当社規定に基づきます
選考方法	履歴書持参のうえ面談
締切	エルパSS1名、遊佐本店1名、計2名決まり次第締切
その他	経験者、初心者、男女は問いません。初心者の方でも安心して下さい。覚えてもらうまで丁寧に指導致します。笑顔で元気な50歳ぐらいまでの方お待ちしております。 ※エルパSSでアルバイトでご希望の方は、主に午後3時頃からの勤務で1日、4時間程の勤務がメインとなっております。
問	遊佐石油販売(株) エルパSS ☎72-2666 又は本社 ☎72-2316

医療法人社団順仁堂 順仁堂遊佐病院	
職種・募集人員	介護員 若干名(正職員)
資格要件	介護員：介護福祉士又はホームヘルパー2級又は介護職員初任者研修修了者
給与・待遇	当法人給与規定による。 昇給：年1回。賞与：年2回。 健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労働保険
勤務条件	介護員：勤務表による(夜勤有)
応募手続き	履歴書(写真貼付)、各免許証(既卒)を郵送又はご持参下さい。
選考方法	書類審査、面接
問	順仁堂遊佐病院 事務長 佐藤雅之 ☎72-2522

土地を分割したい・境界がわからない ・地目が変更した
建物を新築・増築・取り壊した時など ・登記って必要なの?費用は?
お気軽にご相談ください。

☎090-5837-6399

山形県土地家屋調査士会会員

青山昇土地家屋調査士事務所

遊佐町藤崎字家ノ上156

葬祭セミナー&会場見学会 4月17日(土)10:00~13:30

- 葬祭セミナー 10:30~11:00
コロナ禍におけるご葬儀の現状について
事前に知っておきたい「もしものための準備」について
- 事前相談&見積もり書作成 11:00~13:30



【アークベル会員ご入会キャンペーン】

- ご来場のうえアークベル会員にご入会される皆様へ焼き菓子詰め合わせプレゼント
- ◆ラーメンご試食会(セミナー終了後)※なくなり次第終了とさせていただきます。
 - ◆花鉢即売会 1鉢100円(セミナー終了後)※なくなり次第終了とさせていただきます。
 - ◆ご来館いただいた方へ記念品をご用意しております。



セレモニーホール遊佐 遊佐町遊佐字川端6番地 問 ☎0120-247633

◆大好評につき延長決定!!◆

4月27日宿泊分まで

①米~ちゃんプラン

白砂(はくさ)コース 1泊2食付 10,000円
青松(せいしょう)コース 1泊2食付 12,000円



◎休前日は1,100円増になります ◎シングル部屋のご利用は1,650円増になります

平日限定 4月25日宿泊分まで(4/27チェックアウトまで)

②ゆったり湯治プラン

2泊以上 限定プラン ●チェックイン 15時~
●チェックアウト15時まで

3泊以上 なら なんと!! 1泊3食付 7,850円
1泊3食付 7,650円

日帰り★4月・女性限定!

桜の宴プラン

休憩+昼食+入浴セット付

お一人様 3,600円

- 10時~15時までのご利用で3名様からOK!
- タオル&バスタオル&アメニティ付
- 小宴会場の休憩となります

食事会場は小宴会場か展望レストランか
お選び頂けます。ご予約時にお伝え下さい。
●送迎ご希望の方はご相談ください

●レストラン ラ・メール●

ランチ 好評営業中

11時~14時まで
(ラストオーダー13時30分)



海を眺めながら
ゆったりお食事
ができます(AA)

GOTOトラベル
キャンペーン再開後は
当館でもご利用可!

要予約



~安心・安全な宿へ~
新型コロナウイルス対策実施中



遊楽里

〒999-8521 山形県飽海郡遊佐町吹浦字西浜2-76
TEL.0234-77-3711 FAX.0234-77-3722

※当館は全て税込表記と
なっております。

日	曜日	時間	事項
6	火		町民体育館一般開放日
10	土	7:00~	JA庄内みどりカップ中学硬式野球大会 (サンスポ) ~11日まで
20	火		町民体育館一般開放日
25	日	8:00~	遊佐町野球連盟春季大会 (サンスポ)
27	火	8:20~	第65回山形県縦断駅伝競走大会 (月光橋スタート) ~29日まで
29	木・祝		昭和の日

町体休館日 4月12日(月)・26日(月)

トレーニングルーム相談日 4月5日(月)・13日(火)・21日(水) 18:30~19:30

※参加希望の方は、午後6時20分まで町民体育館2階事務室で受付を済ませてください。

※5日、13日は町民体育館、21日は農業者トレーニングセンターでの実施となります。

学びの広場

休館日のご案内

旧青山本邸 ☎75-3145
5日(月)・12日(月)・
19日(月)・26日(月)

町民体育館 ☎72-5454
12日(月)・26日(月)

総合福祉センター ☎72-4715
土日・祝日はお休みです。
※介護保険の事務所は営業しています。

あぼん西浜 ☎77-3333
12日(月)・27日(火)

西遊佐 ~育児相談 ちびっこ広場~

西遊佐地区では、昨年の12月より地区のお子さんを対象に「ちびっこ広場」を開催しています。

地区の保健師さんによる赤ちゃんの体重測定や育児相談を行っています。また、遊びに来てもらったお母さん同士の憩いの場としても好評です。赤ちゃん同士が触れ合う姿に自然と笑みがこぼれる空間になっています。

令和3年度は各回で子どもセンターの保育士さんをお呼びして、手遊びや歌遊びを紹介してもらう予定です。

子育て世代からもまちづくりセンターを利用していただき、世代を問わずに交流できる場を目指していきたいと思っております。

次号は観光協力だよりをお届けします。お楽しみに!!

まち協インフォメーション



赤ちゃん和妈妈達のほっこりタイム

文芸遊佐

俳句

◆今月は俳句です

芦の花俳句会

嘯やホールインワン河川敷

樋口 信義

ぜんまいを採りつつ越えし県境

舟越とみ子

たんぼぼや笑顔よく似て姉妹

青葉 信子

ワクチンの接種に期待春が来る

石垣シヅ子

春の山幼は軽々走り行く

伊藤 和子

足裏に大地暖か子等の声

丸藤百合子

花著我を手折りて墓へ香一縷

小松 恵子

はこべらや話の尽きぬ同級生

齋藤 律子

嘯りや記念樹眺む植えた人

齋藤弥志夫

嘯りや起床介助の始まりて

佐藤久美子

桜散るお城の堀の深緑

佐藤ひとみ

糸桜ほつと初咲き青い空

菅原 俊子

桜餅おまけひとつの重さかな

鈴木 陽子

菜の花や海に入る日の丸さま

畠中 英子

*来月号の掲載は短歌となります。
ご投稿お待ちしております。

◎町立図書館 4月利用案内
 平日 午前9時30分～午後7時
 土日祝 午前9時30分～午後5時
 休館日 5日(月)・19日(月)

☎72-5300 FAX72-5301
<https://yuzamachi-yamagata.or.jp/>

図書館だより



4月から 図書館の利用内容が広がります

●平日の閉館時間が午後7時までになります

平日夕方の開館時間が1時間長くなります。
 お仕事帰りにも、どうぞお立ち寄りください。

【期間：4～10月】

平日 午前9時30分～午後7時まで
 土日祝日 午前9時30分～午後5時まで

●本の貸出が10冊・3週間までになります

4月より、図書の貸出冊数を **おひとり10冊**まで
 貸出期間を **3週間**までに拡大します。
 おうちでゆっくり、読書をお楽しみください。

*貸出上限のうち、視聴覚資料(CD・DVD)は
 5点までとなります。

イベント

- ◆まほうのじゅうたん・おはなし会 (素語り)
 【町立図書館にて】4月10日(土)10時30分～
- ◆わくわくらんど (0～3歳向けおはなし会)
 【子どもセンターにて】4月23日(金)11時～
- ◆おはなしわーど (幼児～児童向け短編上映会)
 【町立図書館にて】4月24日(土)10時30分～

テーマ展示

- 【第2展示コーナー】おさんぽ おでかけ
- 【第3展示コーナー】前半：本屋大賞受賞作・候補作特集
 後半：としょかんのひと おすすめ絵本
- 【玄関ショーケース】耳でも楽しむ読書(視聴覚資料の紹介)
- 【特別展示】親子で選ぶ一冊(絵本贈呈事業選定絵本)
- 【遊佐町立図書館】検索 → 【本を探す】 → 【図書館おすすめ】
 のページへどうぞ♪

状況に応じて、開館時間や提供できるサービスやイベント内容が変更になる場合がございます
 随時公式サイト上でお知らせいたしますので、webもしくはお電話などでご確認くださいませよう願いたします

エコスマイル通信

| 広 | 報 | 版 |

【今月のテーマ】

ルール違反の多いケースを通して正しい分別を学ぼう！

今月は昨年度に報告されたごみステーションのルール違反(分別不良)の中から多かったケースをご紹介します。

◆分別間違い

- ①布団・毛布 ⇒ 粗大ごみ
- ②カーペット ⇒ 粗大ごみ
- ③ゴザ ⇒ 粗大ごみ

「もやすごみ」の日に間違えて出す人が多くおりましたが、正しくは「粗大ごみ」となります。布類や編み込み製品は、空気を通しにくいので、小さく裁断をしないと燃え残ってしまいます。

同様の理由で、タオルケットもそのままならば「粗大ごみ」です。ただしタオル類は家庭でも裁断が可能なので、1㎡以内に裁断した場合は、「もやすごみ」として出すことができます。

2月の家庭ごみの収集量

(単位：t)

ごみの種類	2年度(A)	元年度(B)	増減(A-B)	2年度累計
もやすごみ	201.36	205.37	△4.01	3,023.49
資源ごみ	10.13	10.60	△0.47	147.03
埋立ごみ	2.71	4.78	△2.07	58.41
ペットボトル	2.34	2.52	△0.18	35.04

*ごみの量は、酒田地区広域行政組合に搬入している量です

④刃物 ⇒ 埋立ごみ

金属製なので「資源ごみ」と間違えて出す人がおりますが、危険物なので「埋立ごみ」となります。食食用のナイフ・フォークについては、刃が鋭くなく、危険性が低いので「資源ごみ」でOKです。

◆出し方間違い

①せんてい枝

枝が長いまま袋に詰め、袋が破れてしまう事例が見られます。枝は30cm程度に切りそろえて紐で縛って出してください。タグやテープ等で名前が分かるようにしましょう。

②乾電池 ⇒ 水銀ごみ

「埋立ごみ」にいられてしまう人がいるようです。乾電池は令和2年4月から、「水銀ごみ」になりました。「水銀ごみ」の回収日は、3の倍数月の第2木曜日です。

● 圃 / 地域生活課環境係 ☎72-5881



自分のカラダを知り、健康管理に活かす 「インボディ測定」・「健診」

自分のカラダを知るためにインボディを利用してみませんか？

体成分分析装置「インボディ」を令和2年8月より町で導入し、運動サークルや健康教室、町民体育館での測定などで延べ418人（令和3年2月末現在）が利用しています。

はつらつ貯筋講座に参加してから半年以上運動を続けた方から、嬉しい言葉が寄せられました。

「初めは体力に自信がなく筋肉量も少なかったのに、運動を続けてきたら、カラダ全体の筋肉量が増えて標準値に届いた！」と目をキラキラさせて笑顔でお話ししてくれました。

測定は簡単で、裸足で測定器に上がり、両手で電極棒を軽く握り約一分程度です。ただし、心臓ペースメーカーや体内に金属が入っている場合は測定できませんので、ご注意ください。

令和3年度は、より町民の皆さんが利用しやすいように、月に一度各地区まちづくりセンターを巡回する予定です。また、これまで

どおり町民体育館での夜間測定会は月一度行います。インボディ測定の日程は、広報や町民体育館事務室前に掲示してお知らせしますので、ぜひご参加ください。

あわせて自分の健康管理のために年1度の健診も必ず受けましょう。健康だと自覚している方こそ健診を受けて体の変化を見逃さないようにしましょう。町の健診をお申し込みの方は、さっそくお手元の「健診カレンダー」で健診日を確認しておきましょう。

もし、予定された日程で都合がつかない場合は随時変更できますので、健康支援係へお問い合わせください。

また、がん検診だけの受診もできますのでお気軽にご相談ください。

● 問 / 健康福祉課健康支援係
☎72-4111



4月の各種相談

- 行政相談【遊佐町役場102会議室 午後1時～3時】
21(水) 相談員／菅原 三康・佐藤 正子
● 問／総務課総務係 ☎72-3311

健康カレンダー

日にち	受付	事業名	対象
4/13(火)	9:30～9:45受付	2歳児歯科健診	平成31年1月～平成31年3月生まれの方
4/15(木)	13:00～13:15受付	3歳児健診	平成29年12月～平成30年1月生まれの方
4/21(水)	13:00～13:15受付	3～4か月児健診	令和2年12月～令和3年1月生まれの方
5/12(水)	9:15～9:30受付	9～10か月児育児相談	令和2年7月～8月生まれの方

● 母子健康手帳の交付について

- ・母子健康手帳は妊娠11週までに交付を受けましょう。
- ・母子健康手帳の交付（妊娠届）は、毎週月曜日13時30分～15時に行います。
- ・月曜日に都合がつかない方は、事前にお電話をください。
- ・印鑑、マイナンバーがわかるもの（マイナンバーカードまたは通知カード）、運転免許証をお持ちください。

※ 幼児の健診においての際は歯みがきをすませ、歯ブラシをご持参ください。

※ 状況により健診日が変更になる場合があります。

● 問 / 健康福祉課健康支援係（防災センター内） ☎72-4111

地域包括支援センターだより

遊佐町介護予防 通所型サービスC事業 いきいき元気教室(春コース)へのお誘い

「交通手段がなくて百歳体操に行けない・外出の機会がない」「物忘れしやすくなった」など、活動不足や他者との交流の機会がない方などを対象に、遊佐町では介護予防のための「いきいき元気教室」を開催します。

● 内容 / 健康チェック、運動や栄養、口腔、認知機能の低下予防のための取り組み

● 日時・会場 /

- ・遊佐会場（ゆうすい）
毎週水曜日 午前9時30分～11時30分
5月12日～7月28日（全12回）
- ・酒田会場（福祉のひろば）
毎週木曜日 午後1時30分～3時30分
5月13日～7月29日（全12回）

※ どちらかの会場をお選びいただけます

● 対象 / 要支援1、2の介護認定を受けた方または「基本チェックリスト」で事業対象と認定された方

● 参加料 / 1回利用ごとに350円

● その他 / 送迎もできます

● 問・問 / 遊佐町地域包括支援センターゆうすい ☎71-2130

遊佐町の人口

計 / 13,359 (-21)

男 / 6,404 (-4)

女 / 6,955 (-17)

世帯数 / 4,967 (0)

※ 2月末現在()内は前月比

ご冥福をお祈りします

- 2.1 池田綾子(82) 十里塚
- 2.2 池田みゆき(54) 西浜
- 2.7 伊藤俊雄(86) 宿町三
- 2.7 藤原美香(49) 升川
- 2.10 櫻庭次夫(73) 和田
- 2.10 井上伸子(53) 西浜
- 2.11 齋藤愛子(82) 布倉
- 2.13 川俣國光(89) 田地下
- 2.17 池田久美(89) 臂曲
- 2.18 石垣トク(88) 大谷地
- 2.21 土門勇吉(81) 江地
- 2.22 池田和喜美(95) 十里塚
- 2.23 本多文雄(83) 宿町五
- 2.23 高橋勇太(78) 八日町
- 2.23 阿部幸子(72) 八日町
- 2.24 高橋亨(94) 大桶



2月1日～2月28日まで分

※ご家族等から広報掲載の承諾をいただいた方のみ掲載しています

子育てカレンダー 4月

保育園 問・申込先

○遊佐保育園 ☎72-2248

○吹浦保育園 ☎77-2031

○子育て支援センター(子どもセンター内)

○藤崎保育園 ☎76-2008

○子どもセンター ☎72-5858

☎72-2809

育児相談(電話・面接) 毎週月曜日～金曜日 9:00～17:00

子どもセンター 開館時間 9:00～11:30 13:30～15:30
※12/29～1/3の年末年始休館を除く全日

未就学児、小学生のお子さんとその家族の皆さんであればどなたでもご利用できます。
未就学児のおごさんは、必ず保護者の付き添いのもと危険のないように遊ばせて下さるようお願い致します。

わくわくめーる 各事業の詳細は支援センター発行の「わくわくめーる」でお知らせしています。Aコープ吹浦、ツルハ、セイムス、エルパ、図書館などに置いてあります。

のびのび広場

日曜日	事業	時間	場所	内容	申込締切	
2	金	のびのび広場	10:00～11:00	子どもセンター 幼児室	2歳児以上の身体測定ができます。1年間の測定カードを準備しております。	なし

すくすくクラブ

日曜日	事業	時間	場所	内容	申込締切	
13	火	顔合わせ会	10:00～11:30	子どもセンター 集會室	令和3年度のすくすくクラブメンバーが集まって、顔合わせ会をします。どんな活動をしたかみんなで話し合います。	「すくすくクラブ」はサークル活動です。興味のある方はスタッフまで声をかけて下さいね。

0・1広場

日曜日	事業	時間	場所	内容	申込締切	
16	金	0・1広場	9:30～11:30	子どもセンター 集會室	身体測定、離乳食相談もできます。母子手帳とフェイスタオルをお持ちください。また、今年度も助産師さんによる母乳、ミルク相談も行っています。個別のおっぱいケアをご希望の方は事前に予約が必要となります。(2名様まで)	おっぱいケアのみ 要予約 申込:健康支援係 ☎72-4111

あそびの広場

日曜日	事業	時間	場所	内容	申込締切	
21	水	春のお散歩	現地集合 9:50 10:00～11:30	はちのす公園	みんなで春を見つけにお散歩に行きましょう♪場所がわからない時は申し込み時、職員にお聞きください。持ち物/手拭きタオル・飲み物・帽子・その他各自必要な物(おやつはこちらで準備します)	4/7～4/14 子育て支援センター 先着8組

あそびの広場「つくってみよう」

日曜日	事業	時間	場所	内容	申込締切	
22 23	木 金	こいのぼり制作	10:00～11:00	子どもセンター 集會室	子ども達のすこやかな成長を願って、こいのぼりを一緒に作りましょう。	申込不要 材料がなくなり次第終了となります

わくわくらんどは4月23日(金)の11時頃から始まります。何をするかはお楽しみに♪

※感染症拡大予防対策のため、三密とソーシャルディスタンスに留意して活動を行います。ご協力をお願い致します。

また、事業によっては募集人数が少なくなっております。ご了承ください。
※各事業の内容は毎月の広報ゆざで随時お知らせしますが、日程が変更になる場合もありますので、ご了承下さい。

※町内各保育園の支援スペースも開放しております。遊びに行く際は、各保育園にお問い合わせください。
(今後の新型コロナウイルス感染症の状況によっては変更となる場合があります。)



**おえかき
だいすき!**

遊佐保育園 漆曾根

永末 みのりちゃん
(5歳)

父：康成さん 母：あゆみさん

掲載した絵は役場正面入口ロビーに展示しています。

ほいくえん たのしいな



わが家の
めんご

「Sooooo sweet!
Terrible twos!」

宿町二
高橋 せいご 惺吾くん
(2歳)

父：克規さん 母：奈津未さん

Deco Let us introduce Deco's Star! **でこの星 Vol.4**

山形県のおでこに位置する遊佐町。町には老若男女問わずきらっと光る町民の姿があります。このコーナーではそんな星のような明るさをもった方々を紹介していきます。

「みんなに楽しい生活を」



(左から) ITO Atsushi Yoshiko
伊藤 厚志さん・芳子さん(上藤崎二区)

厚志さんは、埼玉県の高校の教員を退職後、4年前、お母さんの介護のため42年ぶりに遊佐町へ戻ってきました。戻ってきてからは、上藤崎の「ひまわりの会」とご縁ができたのをきっかけに、西遊佐まちづくりセンターにおいて、「あつし先生の優遊タイム」を毎月第4金曜日のまちセンカフェの日に体操の先生をしたり、人権擁護委員をしたりと、様々な面で活躍されています。

そんな厚志さんの人生を大きく変えたきっかけが、酒田東高校時代の新体操部の顧問、芦野先生の存在です。高校1年生の時、インターハイで鹿児島と同点優勝した際、補欠ではありましたが先生から「ありがとう。おまえのおかげだよ。」といわれ、先生という存在の大きさに感銘を受けたのをきっかけに教員になることを志したそうです。教員になってからは、挨拶やコミュニケーションを大事にし、生徒が善悪を間違えないよう一生懸命向き合ってきました。

現在も教育の面では、西遊佐の放課後子ども教室のコーディネーターも務めていて、勉強するのを見守ったり、一緒に遊んだりしています。取材中も「あーっーしーさん!! まだー!?!」と子ども達が元気に呼ぶ様子が、厚志さんの人柄を象徴しているように見えました。

雑感 新しい生活形式となり早一年。コロナ生活にも少しずつ慣れてきたが、いまだに馴染めないのがリモートでの会話。

試しに娘とリモートで会話をしてみたがなんか照れ臭い。そして後ろにあるものが気になる。あれは何?それは何処で買ったの?会話は脱線するばかり。

で、分かったのは、自分はリモートには向いてないということだ。広報担当 (優)

遊佐中学校卒業式

3月16日(火)、遊佐中学校において卒業証書授与式が行われました。写真は、屋外にて記念撮影をしているところにご一緒させていただいたものです。屋内の様子はP15をご覧ください。卒業おめでとうございます!



表紙の
写真